

# クイックブランチ 《施工手順》

## 必要工具類

- ホルソー ●ウエス
- ヤスリ ●滑剤 (Vソープ)

## 施工上の 注意点

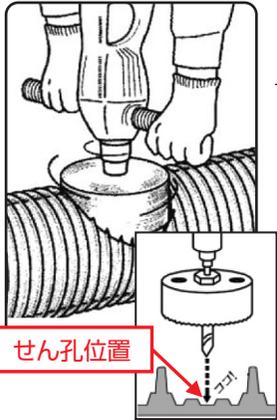


埋設深さは土被り4m以下で  
施工をお願いします。

1. 封印シールはセット時まではがさないでください。
2. ハンドルは施工時まで、回さないでください。
3. ゴムパッキンは水膨張性ゴムのため、施工直前まで水に触れないよう保管してください。
4. ゴムパッキンには必ずVソープを塗布して施工してください。
5. 取付箇所の周囲 (特に下部) は、充分締め固めてください。

## 1 せん孔する

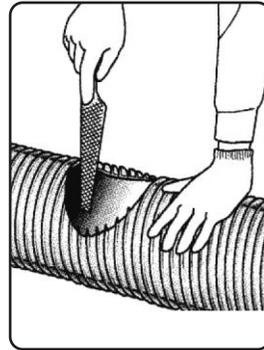
適応せん孔径  
φ100…117~122mm  
φ150…168~172mm



カタログの施工手順に従って  
ホルソーでせん孔します。

- ※ゴムパッキンが当たる範囲内の  
リブに欠けがないことを確  
認してください。欠けている  
部分がある場合はクイックブ  
ランチは使用できません。
- ※クイックブランチを正しくセ  
ットするために、適応せん孔  
径を守り、芯ズレ等に注意し  
てください。

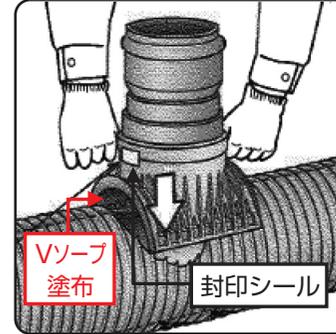
## 2 バリを取り除く



ウエス・ヤスリなど  
で、バリやせん孔屑  
をきれいに取り除き  
ます。

- ※ゴムパッキンが当  
たる範囲内の泥な  
どを取り除いてく  
ださい。

## 3 クイックブランチをセット



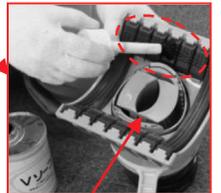
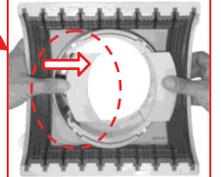
★まず、両側のツメを分岐の  
中央に寄せた状態にします。  
ツメを上から軽く押さえながら  
寄せると簡単にできます。

※ゴムパッキンは、外さない  
でください。

★必ず、ゴムパッキンの溝にも  
Vソープを塗布します。

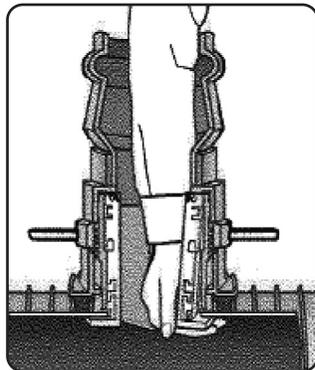
●ゴムパッキンの溝とリブ山、  
せん孔位置を合わせてセット  
します。

※本体やハンドルにVソープが  
多量に付着した場合は速やか  
にふき取ってください。



★両側のツメを中央  
に寄せること。

## 4 ツメセット (ツメを外側へ)

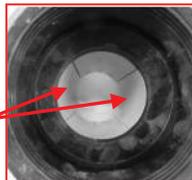


ツメ下部を持ち上げる様にし  
て両側へ広げてください。

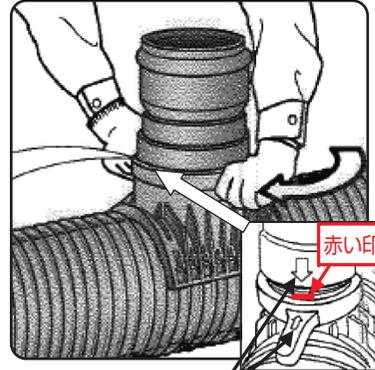
※ツメがきちんと収まったか確  
認してください。

※ツメのセットが不確実だと、  
ハンドルを回す際にツメが  
外れます。また、その場合、  
再セットは  
できません。

★必ず、ツメを  
確認して下さい。



## 5 ハンドルを回す



矢印を合せて完了

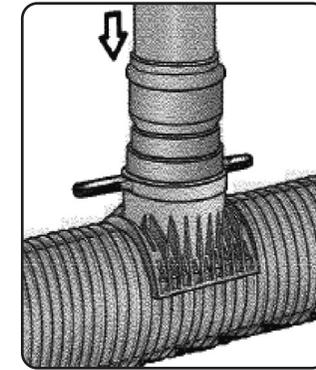
封印シールをはがして、ハ  
ンドルをストッパー位置  
(溝に赤い印が見える)まで  
回します。(約3回転半)

※ストッパー位置まで確  
実に回してください。

※ハンマー等での打撃は  
厳禁です。

※ハンドル回転後、ツメ  
が確実にセットされて  
いることを再確認して  
ください。

## 6 取付管を挿入する



ゴム輪受口の標準施工方法に  
従って、取付管を挿入します。

※挿入前にはツメが確実にセ  
ットされていることを再確  
認してください。



施工前にハンドルを回すと、使用できなくなります。  
再施工はできません。

株式会社クボタケミックス